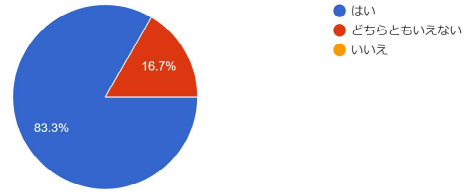


# 令和4年度 事業所向け自己評価

放課後等デイサービスさくら  
アンケート実施日 3/1~3/5  
アンケート実施人数 6名  
アンケート回収率 100%

## 業務改善

4.業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか  
6件の回答

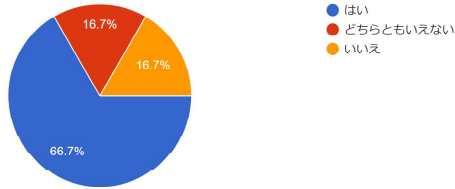


—ご意見—

- 個別目標を計画修正のタイミングで紹介している。事業所内の個別の対応を増やした。
- 日々職員同士で改善点を上げ、それに対して解決策を常に話し合いを行っている。
- その都度 報告 相談 周知に努めている
- 具体的に文書化していない

## 環境・体制整備

1.利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか  
6件の回答



—ご意見—

- 狭いながらも仕切りをして個別のスペースを作った。お風呂場をなくして部屋にした。
- テーブルの配置や部屋の改装を行うことで工夫してスペースの確保を行っている。
- グループ分けを行い 時間や場所などを買えて対応している
- 個室の勉強スペースを設けた事で、宿題への集中力が増した。

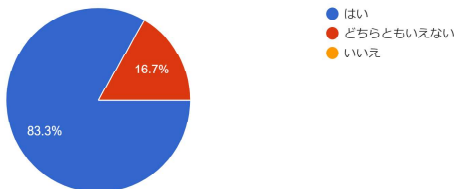
5.保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか  
6件の回答



—ご意見—

- アンケートの回収をスタッフで情報共有し、改善に努めている
- 毎年保護者に評価表と別途施設アンケートを行い、その結果に応じて日々の業務改善につなげている。
- 職員間で話し合い改善している

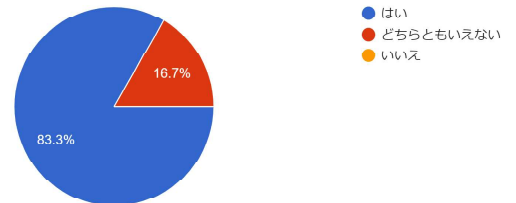
2.職員の配置数は適切であるか  
6件の回答



—ご意見—

- 定員に対して2チームとも1人増員して配置している。
- 日々の利用人数に対して7~8人で支援を行っているため一人当たりの人数はさほど多くはない。その時の状況に応じて対応している
- 2月以降パート職員が増えた事で人的にはかなり余裕ができた。
- グループ分けしていることで、職員も動きやすい

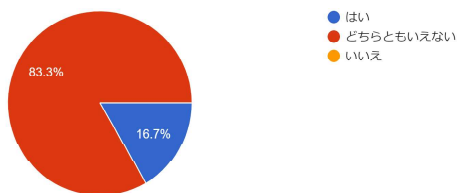
6.この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか  
6件の回答



—ご意見—

- 回答を全部提示している
- 毎年公表している。

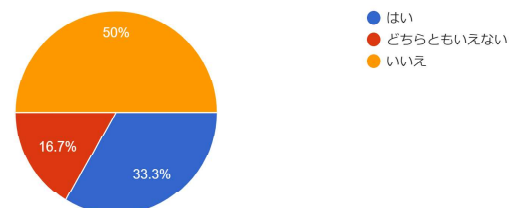
3.事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか  
6件の回答



—ご意見—

- 玄関とテラスの段差。
- トイレに手すり等の設置はあるが、屋内の車いす等の利用は難しい。
- クッションマットなど使用 段差などがあるため その都度 声掛けをおこなっている
- 玄関の段差などがある

7.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか  
6件の回答

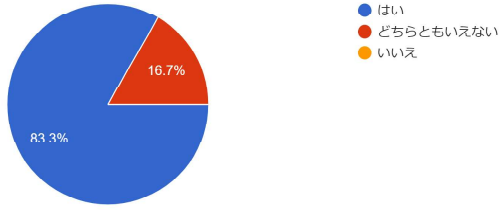


—ご意見—

- 足立先生カウンセリングでスタッフの勉強会を行っている
- 外部の機関から職員研修と併せて評価を行ってもらっている。
- 第三者評価は、受けた方がよいと思う

8. 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

6件の回答



—ご意見—

- コロナの影響もあり研修が少なかった。LINEの共有の勉強会フォルダを作り、情報共有している。
- 外部のカウンセラー等から児童の困りに対して助言などをしてもらう研修を行っている。
- コロナの状況をみながら、外部講師を招く機会を設けたら良いと思う。
- 研修は積極的に参加している

12. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

6件の回答



—ご意見—

- 新しい情報を取り入れながら計画を入れている
- 利用児童が飽きないよう楽しみながら支援につながる内容を検討し、実施している。
- 年間スケジュールを作成することで、年間を通して計画できている。

9. アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

6件の回答

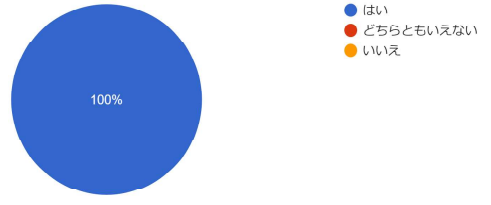


—ご意見—

- 事業所内の話を増やして、家族との情報交換をしている
- 子供の困り感に合わせて目標設定を行い、ニーズに伴った計画を作成できている。
- 子ども一人ひとりに合った計画を話し合い作成している。

13. 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

6件の回答

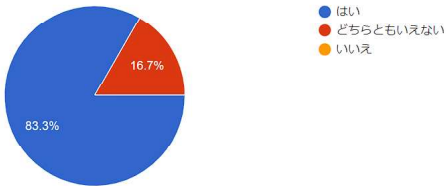


—ご意見—

- スケジュールをイラストや文字を使って個別に工夫して提供している
- 毎日来所することで支援につながるよう1日の課題設定を詳細に行っている。
- 月間予定に基づいて、スケジュールを立て一人ひとりに合った支援を行なっている。

10. 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

6件の回答



—ご意見—

- さくら独自のフェイスシートを使っている
- ウェクスラー式知能検査や田中ビネー知能検査Vの結果等を利用して支援内容の検討を行っている。

14. 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか

6件の回答

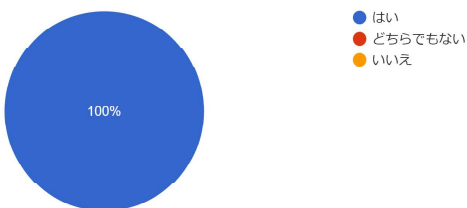


—ご意見—

- 毎日の支援内容の中に個別や集団での活動が行える支援内容となっている。
- 一人ひとりの特性に合わせて計画を作成している。

11. 活動プログラムの立案をチームで行っているか

6件の回答

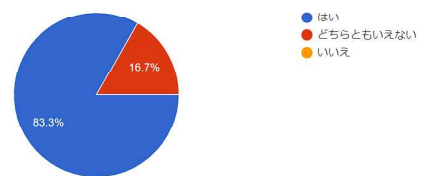


—ご意見—

- 月刊予定で、内容が固定化したようにして
- 年間、月間を通して全員で活動内容の検討を行っている。
- 職員会で話し合いをしている

15. 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

6件の回答

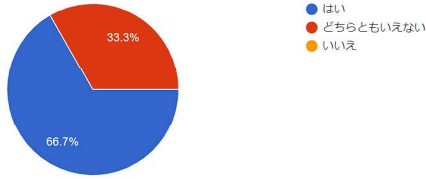


—ご意見—

- 朝の申し送り。午後からの出勤者に子供の情報を伝えている
- 支援開始前に全員で業務内容の確認等が行えるように早朝LINEや電話での申し送りを実施し、漏れがないような業務体系となっている。
- ホワイトボードを用いて、担当を決め始業前に伝達を行なっている。

16. 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

6件の回答



—ご意見—

- LINEで情報伝達を行っている
- 当日の支援の中で問題点が発生した場合、それぞれの職員が振り返り発言する時間を設け共有する事ができている。
- その都度 報告 相談 周知に努めている
- 出勤している職員や業務状況でできないこともある意味
- その都度問題点を出し合いふりかえりを行なっている。

## 関係機関や保護者との連携

20. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

6件の回答



—ご意見—

- 予定を調整し、必要であれば、代表社員も出席をしている
- 管理者、対象児童に最も多く支援を行いつ良好な関係性が保たれている職員が参加することとなっている。
- 担当職員が出席し行なっている。

17. 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

6件の回答



—ご意見—

- シフトの状況にもよるが記録は毎日当日行っている
- 毎日活動内容を実施したことに対する児童の反応や効果を記録し、次回サービス利用時に引き継ぎができるようになっている。
- 毎日記録を行いそれに基づき計画を立てている。

21. 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか

6件の回答



—ご意見—

- 送迎時に必ず聞き取りを行っている
- 情報共有や連絡調整時に漏れがないようメールや電話での緻密かつ適切な体制が保たれるよう努力を行っている。
- 送迎時に申し送りを行なっているが、年間計画行事予定等の交換は行なっていない。

18. 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

6件の回答

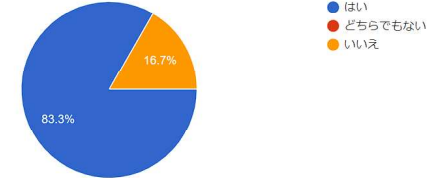


—ご意見—

- 事業所内、家庭連携で話し合いをしている
- 管理者が毎月各児童のモニタリングを行い、家族と計画の見直しや問題点の発見、改善に努めている。
- モニタリングの期間を明確にし行うことができている。

22. 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

6件の回答



—ご意見—

- 指示書の指示で対応している
- 常駐する看護師が応急処置等の対応を行う体制が整っており、緊急の際はかかりつけの医療機関に連絡・引き継ぎができるようにしている。
- 直接的なやり取りはできていない。
- 家族を通して行なっている。

19. ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせず支援を行っているか

6件の回答

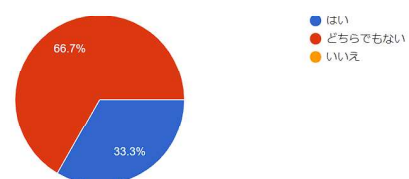


—ご意見—

- 各児童が自由な自己選択・決定を行えるよう促す声掛けや、活動内容を実施している。

23. 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

6件の回答

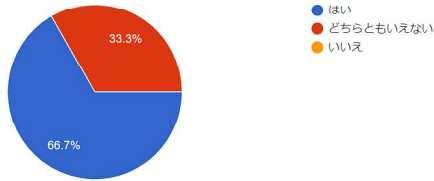


—ご意見—

- 可能な限り、申し送りの書類をいただいている
- 相談支援専門員を通して間接的な入所前情報共有等を行っているが、直接的な情報共有を行うことは必要性に応じて適宜対応する形となっている。
- 保護者を通して文書で行なっている
- 相談員を通して行なっている。

24. 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

6件の回答



—ご意見—

- 相談支援専門員を交えて対応している
- 利用児童の長期的なQOL向上のために、他事業所へ移行する際に求められた情報は適切に開示・共有等ができるよう体制を整えている。
- 該当事例がない
- 相談員を通して行っている

28. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか

6件の回答

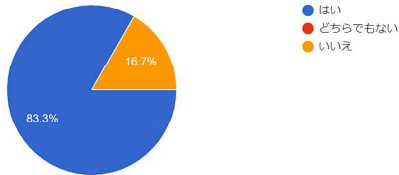


—ご意見—

- 休みのスタッフを通して情報共有LINEで行っている
- 送迎時、または電話・メールでの連絡体制を整えて課題に対する相互的な情報共有を行う事ができている。
- 送迎時や、モニタリングなどで情報交換できている

25. 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

6件の回答

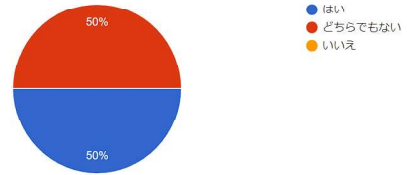


—ご意見—

- コロナの影響で研修はなかった
- 専門機関を通して職員研修を受け、その際に適切な助言を提供してもらえるように尽力している。

29. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

6件の回答

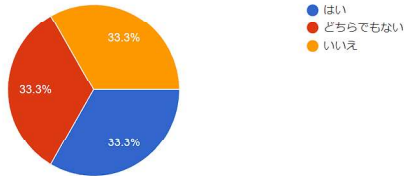


—ご意見—

- 送迎時に必要な支援を説明しているが、家族が行っているかは不明である
- 対象児童の保護者へ事業所で実施している支援内容をお伝えし、ご自宅でも対応可能な方法をお伝えしている。
- コロナ禍で実施できず

26. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

6件の回答



—ご意見—

- 公園での活動や地域交流で他の児童と接することがある
- 特設活動として他事業所と交流する機会を設けている訳では無いと感じるが、公共施設等を利用する際に外部の児童と接触し、交流を深めることを拒まず活動している。
- コロナの状況次第で交流する機会を設けても良いと思う。
- コロナなどで交流ができなかった。

## 保護者への説明責任等

30. 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

6件の回答

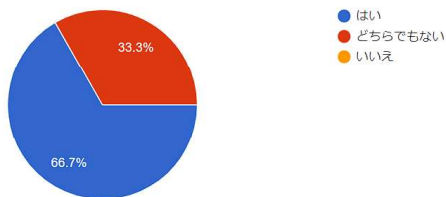


—ご意見—

- 契約時内容変更時にはしっかりと説明し、同意書を取っている
- 利用契約時に運営規定や支援内容、負担額についての説明を行っている。
- 毎回契約時に実施

27. (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか

6件の回答

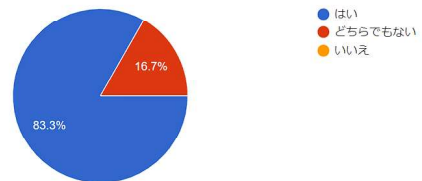


—ご意見—

- 年に数回あり、参加している
- 自治体の行う協議会への参加は積極的に行っており、全職員へ情報の共有がなされる体制をとっている。

31. 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

6件の回答

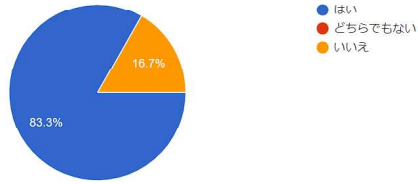


—ご意見—

- 直接電話相談することがある
- ペアトレーニングを含め、毎日の連絡体制の中で気軽に相互的な情報共有を行い、助言や支援を行っている。
- 保護者の方のお話を傾聴しよりそっている
- その都度行うことができている

32. 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

6件の回答

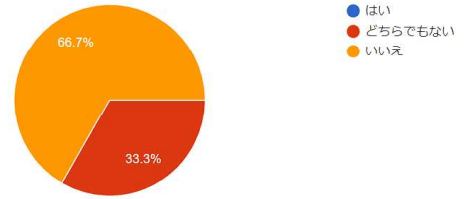


—ご意見—

- 昨年度は調理活動を通して家族交流を行った
- 毎年4月に新入利用児童を含めた家族交流会の場を設定し、各保護者が互いの家庭を理解し合えるような会を実施している。
- 親子参加型のイベントなど実施している
- コロナ禍で父母会は、実施できず
- 家族交流会を設けている

37. 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

6件の回答



—ご意見—

- コロナ禍のため外部の訪問者を交えての交流は行えていない。
- 地域のイベント参加している
- コロナなどでできていない

33. 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

6件の回答



—ご意見—

- 苦情があった際は早期解決に取り組み、家族への改善状況の報告を確実にしている。

## 非常時等の対応

38. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

6件の回答



—ご意見—

- 契約時に説明を行っている
- 災害発生時等の緊急対応スキームを職員にはマニュアル化して配布、検討会を用いており、保護者へは事前に対応方法を知らせた上で、随時文書の公表を行って周知徹底を行っている。

34. 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

6件の回答



—ご意見—

- 毎月保護者に月間予定表の配布を行い、毎日保護者が活動内容を事前に確認できるように体制づくりを行っている。また、不明点等があれば随時問い合わせができるようにしている
- 毎月の行事予定表や、細かいことは随時連絡できている

39. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

6件の回答



—ご意見—

- 年に2回と消防署訪問している
- 定期的に災害を想定した避難訓練を行い、消防署等へ訪問し実際に消火訓練を行って対応している。
- 年に数回計画を立てて行っている

36. 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

6件の回答



—ご意見—

- 利用児童の理解度に十分に配慮して意思疎通が図れるよう適切な言葉を用いて情報伝達を行っている。保護者に対しても同様に全ての保護者がわかりやすい文書の作成や発信を行っている。

40. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

6件の回答



—ご意見—

- 虐待防止委員会の設置を行い、定期的に全職員にアンケート調査、聞き取り調査を行い発生防止への取り組みを徹底している。保護者からも事案発生の聞き取りを定期的に行っている。
- 定期的に会議などで研修を行っている

4 1. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

6件の回答

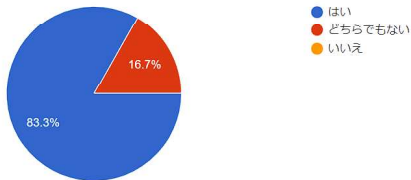


—ご意見—

- 事前にやむを得ず身体拘束を行うことを保護者に同意を頂いた上、必要最小限の拘束時間に行っている。また、計画に記載し周知徹底を行っている。
- 保護者の同意書を書いてもらい理解してもらっている

4 2. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

6件の回答



—ご意見—

- スタッフ間で情報交換を行っている
- 調理活動を実施する際は食物アレルギーに十分に留意して活動を行っている。

4 3. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

6件の回答



—ご意見—

- マニュアルでヒヤリハットに繋がる事例集を作成し、それに無い事例が発生した場合は随時検討会を開いて全職員で改善に努めている。
- その都度話し合いを行なっている

## 結果に対する対応

- 今回も常勤スタッフ全員のアンケート回収を行いました。
- 事業所として不足している点についての話し合いを行いました。
- また、昨年度からパートスタッフも増えたため、全スタッフで情報の伝達を行い、子供への支援への体制の見直し、改善できる点について話し合いを行いました。